

# 医薬理工学環（博士後期課程）

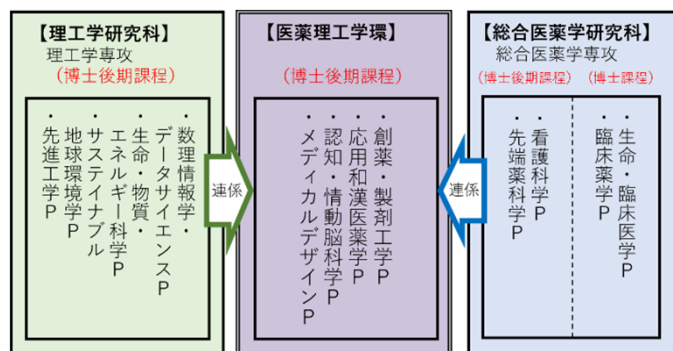
2024年4月に、総合医薬学研究科と理工学研究科の連携により医薬理工学環を設置します

## 医薬理工学環の概要

医薬理工学環は、総合医薬学研究科・理工学研究科の連携により設置します。

本学環は、**医薬理工を横断した教員体制**を基盤とし、富山県における産業等の強み・特徴・課題である、**医薬品開発、和漢医薬学、脳科学、医療機器・福祉機器開発**など、創薬・ヘルスケア分野への貢献という、プログラム毎に出口を明確化した教育課程を構築し、各分野の高度人材の育成を目指します。

医学、薬学、理学及び工学を総合した特色ある教育と研究を礎とし、幅広い知識を基盤とする高い専門性と人間尊重の精神を基本とする豊かな創造力を培い、学術研究の進歩や社会に積極的に貢献できる総合的な判断力を有する高度専門職業人や教育研究者としての人材を育成します。



## 養成する人材像

### 創薬・製剤工学プログラム

学位：博士（薬科学）

#### 【養成する人材像】

創薬・製剤工学プログラム博士前期課程と密接に連携し、より高度な教育・研究を推進し、医薬品開発・医薬品工学の幅広い分野で貢献できる高度専門職業人と研究者を養成する。

#### 【修了後の進路】

- ・企業（製薬企業創薬、製剤開発、DDS研究開発者）
- ・大学教員・研究者



### 応用和漢医薬学プログラム

学位：博士（薬科学）

#### 【養成する人材像】

応用和漢医薬学プログラム博士前期課程と密接に連携し、より高度な教育・研究を推進し、和漢医薬学・薬科学の幅広い分野で貢献できる高度専門職業人と研究者を養成する。

#### 【修了後の進路】

- ・生薬を扱う製薬企業等の研究者等
- ・大学教員・研究者
- ・薬事審査官等の省庁機関職員



### 認知・情動脳科学プログラム

学位：博士（神経科学）

#### 【養成する人材像】

認知・情動脳科学プログラム博士前期課程と密接に連携し、より高度な教育・研究を推進し、脳科学・神経科学の幅広い分野で貢献できる高度専門職業人と研究者を養成する。

#### 【修了後の進路】

- ・脳神経科学研究分野人材（国内外教育研究機関）
- ・医薬研究開発人材（創薬、臨床治験、企業等）



### メディカルデザインプログラム

学位：博士（医工学）

#### 【養成する人材像】

メディカルデザインプログラム博士前期課程と密接に連携し、より高度な教育・研究を推進し、医用・福祉工学の幅広い分野で貢献できる高度専門職業人と研究者を養成する。

#### 【修了後の進路】

- ・ヘルスケア機器メーカーで機器を開発するエンジニア
- ・ヘルスケアサービス企業でサービスやビジネスモデルを開発するプランナー
- ・医用・福祉工学の研究・教育者



### 横断的な学位論文研究の指導

学系を横断した3名以上の複数指導教員による研究指導体制を構築し、高い専門性ととも幅広い視野を備え、専門分野の枠にとらわれない独創性・創造性を持った人材を養成します。

### 分野横断的教育体制の構築

各プログラムの研究分野における先端研究の、高度かつ俯瞰的な企画・遂行能力を養成するため、以下の科目を開講します。

- ・プログラム別演習科目：学系を横断した複数指導教員により、学位論文研究に関わる演習を行う
- ・プログラム別実習科目※：所属プログラムの諸課題を俯瞰的に解決する実験技術を、学系を超えた異分野での学内留学で養成する ※一部プログラムを除く
- ・プログラム別講義科目：所属プログラムの先端課題を提示・解決できる専門知識を、学系を超えた講義体制で養成する



### 大学院共通科目の設定

研究専門分野が異なる者への説明能力や研究を設計・デザインする能力を向上させるため、博士(後期)課程学生・担当教員が集まり、研究計画・中間報告等を行う「学際融合発表演習」を、大学院博士(後期)課程学生対象の大学院共通科目として開設します。

### 学環共通科目の設定

異分野と連携・融合する能力や、学術研究の成果を社会実装に連結する能力を養うため、以下のような学環共通科目を設定します。

- ・先端研究企画演習(リサーチ・プロポーザル)：学生自身の専門とは異なる分野の研究を企画立案することで、新たな発想の創出やチームリーダーとしての資質向上を目指す
- ・研究インターンシップ(長期インターンによる企業・研究機関での開発・研究の実習を通して、大学院と社会の連結を实践)
- ・国際連携実習(学位論文研究に関連した海外研究機関での共同研究を実施)

### 本学博士前期課程との接続

令和4年4月に修士課程「医薬理工学環」を設置しており、本組織の各プログラム修了生を博士後期課程に受け入れ、5年一貫型教育体制を構築します。(令和6年4月の博士後期課程設置時に、修士課程を博士前期課程に改めます。)

その他、本学の医薬理工系大学院である、「総合医薬学研究科」又は「理工学研究科」修了生及び他大学修了者、社会人も受け入れます。

